

平成 16年度学校経営計画表

1 学校の現況

学校番号	50	学校名	茨城県立潮来高等学校				課程	全日制			学校長名	野口 久男				
教頭名	桜井 五百城								事務(室)長名	箕輪 仁						
教職員数	教諭	36	養護 助教諭	1	常勤 講師	9	非常勤 講師	5	実習教諭, 実習講 師, 実習助手	1	事務職 員	3	技術 職員等	2	計	57
生徒数	小学科	1年		2年		3年		4年		合計		合計クラス数				
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
	普通科	62	56	62	53	59	53			183	162	9				
	商業科	48	31	29	37	44	21			121	89	6				
家政科	3	36	3	28	0	28			6	92	3					

2 目指す学校像

生徒一人一人を大切にし、組織的で継続的な取り組みを通して、郷土を愛し、個性豊かな、心身ともに健康な人材の育成に努める。

3 現状分析と課題（数量的な分析を含む。）

項目	現状分析	課題
学習指導	主体的な学習態度が未定着で、基礎学力が不足。	学習意欲を高め、基礎学力をいかに充実させるか。
進路指導	進路に対する意識が低く、進路決定の時期が遅い。	早期より職業観を育成し、進路に対する意識をいかにたかめるか。
生徒指導	頭髪服装等校則遵守が不十分。	基本的な生活習慣と規範意識をいかに確立するか。
特別活動	学校行事のマナー	行事の主旨・目的を再確認した上で、取組をいかに進めるか。

4 中期的目標

- ・意欲的な学習態度を育成し、確かな学力の定着を図る。
- ・しっかりした規範意識を持ち、他を思いやり、協調できる豊かな人間性を育む。
- ・健康、安全に関する理解と実践力を育て、命を大切に、明るく活力のある生活の実現を図る。

5 年次ごとの重点目標

年次	重点目標	具体的目標	達成状況
1年次	・主体的な学習習慣の定着を図り、基礎学力の充実に努める。	授業を大切にし、基礎基本の確実な定着を図る。かつ、「朝読」を推進し、主体的な学習態度の育成に努める。	
	・進路指導の充実。	早期の職業観、勤労観の育成と、自己理解のための支援を推進する。	
	・基本的な生活習慣の定着と、規範意識の確立を図る。	遅刻・頭髪服装等校則の遵守、校内美化等に対する意識の高揚を図る。	
	・健康、安全に関する理解と実践力を育成する。	スポーツ活動等を推進すると共に、講演会、HR等を通して健康、安全に関する指導を継続的に実施する。	
2年次	・学習意欲を喚起し、基礎基本の定着を図る。	生徒の実態を基に、授業内容、展開の工夫改善を図る。	
	・校内体制を整備強化し、組織全体での進路指導を充実。	担任と進路指導部の連携、及び協力の強化を図る。かつ、体験的に職業観、勤労観の育成に努める。	
	・基本的な生活習慣の定着と、規範意識の確立を図る。	問題生徒の個人指導を徹底すると共に、行事、HRを通し、体験的にルールの大切さを指導する。	
	・命を大切にし、健康、安全に対する関心をより深める。	引続き、講演、HR等を通し、精神的にも、肉体的にも自分を大切にする意識の涵養を図る。	
3年次	・基礎学力をより強化し、応用の出来る確かな学力の定着を図る。	資格取得の奨励と援助をより強化し、目的を持った学習態度を育成する。	
	・進路希望実現に対する実践力の確立。	自分の将来を考え、主体的に職業選択、進路選択が出来、その実現に努力出来る能力の育成を図る。	
	・集団の中で自分を正しく見つめられる社会性を育成する。	学校行事を意図的に実行する事により、責任感、協力の姿勢等の育成に努める。	
	・自ら、望ましい生活設計をし、実践出来る能力の育成。	生活を見直す事の出来る能力の育成を図ると共に、スポーツを奨励し健康意識の高揚に努める。	